

令和7年度

教育委員会当初予算の概要



令和7年3月

山口県教育委員会

目次

I 当初予算の基本的な考え方	1
II 予算規模等	2
III 令和7年度重点施策	3
1 文理横断的・探究的な学びの推進	4
2 いじめ・不登校等対策の一層の強化	6
3 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進	8
4 教員確保と学校における働き方改革の推進	12
5 魅力ある教育環境づくりの推進	14
IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業	16
1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	17
2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進	21
3 誰一人取り残されることのない教育の推進	23
4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進	26
5 生涯を通じた学びの充実	28
6 豊かな学びを支える教育環境の充実	30
V 事業一覧	31
VI イベント等一覧	42

I 当初予算の基本的な考え方

県教委では、本県教育を取り巻く社会状況の変化や子どもたちの状況、国の動向等を踏まえ、令和5年10月に策定した「山口県教育振興基本計画」に基づき、本県の教育課題に的確に対応した諸施策を総合的・計画的に推進しています。

こうした中、県の令和7年度当初予算は、人口減少が厳しさを増す中であっても、「安心で希望と活力に満ちた山口県」を実現するため、人口減少克服に向けた施策の充実・強化を図るとともに、誰もが将来に希望をもって暮らせる持続可能な地域社会づくりに向け、やまぐち未来維新プランに掲げる施策の成果を積み上げることで、安心と豊かさを実感できる県づくりを推進することとされています。

こうした県の予算編成の基本的な考え方のもと、県教委においては、本県教育の振興に確かな道筋をつけていく予算と位置付け、山口県教育振興基本計画に掲げた諸施策を着実に推進するとともに、その中でも、本県教育が直面する重要課題に対応するため、特に重点的に取り組むべき5つの重点施策を下表のとおり掲げ、積極果敢に挑戦してまいります。

まず、社会の変化が加速度を増す中、このような時代であっても、主体的に未来を切り拓いていくことのできる子どもたちを育成するため、文理横断的・探究的な学びなどの新たな学びの充実を図るとともに、ICTのさらなる活用や、質の高い教育環境の整備に積極的に取り組んでまいります。

また、依然として厳しい状況にある、いじめ・不登校への対応や、教育の質の向上に向けた教員確保や学校における働き方改革の推進など、本県教育における喫緊の課題にも的確に対応してまいります。

令和7年度は、こうした取組により、教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。

令和7年度重点施策

- 1 文理横断的・探究的な学びの推進
- 2 いじめ・不登校等対策の一層の強化
- 3 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進
- 4 教員確保と学校における働き方改革の推進
- 5 魅力ある教育環境づくりの推進

II 予算規模等

1 予算規模

(単位:千円、%)

区 分	令和7年度			令和6年度		増減額(A-B)
	当初予算額A	構成比	対前年度比	当初予算額B	構成比	
教育委員会所管	121,988,382	16.5	99.4	122,694,673	16.5	△706,291
給与関係経費除く	23,725,906	3.2	143.5	16,536,400	2.2	7,189,506
県一般会計	739,840,443	—	△0.6	744,020,567	—	△4,180,124

2 内 訳

【目的別内訳】

(単位:千円、%)

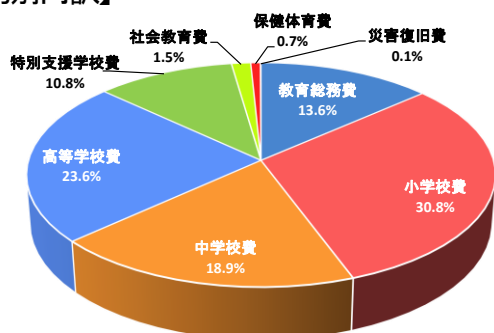
区 分	令和7年度		令和6年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
教育総務費	16,543,885	84.7	19,521,300	△2,977,415
小学校校費	37,544,836	98.2	38,241,809	△696,973
中学校校費	23,109,805	96.6	23,926,874	△817,069
高等学校校費	28,792,884	119.7	24,050,024	4,742,860
特別支援学校校費	13,197,598	89.5	14,751,994	△1,554,396
社会教育費	1,824,868	127.0	1,437,431	387,437
保健体育費	914,506	129.7	705,241	209,265
災害復旧費	60,000	100.0	60,000	0
合 計	121,988,382	99.4	122,694,673	△706,291

【経費別内訳】

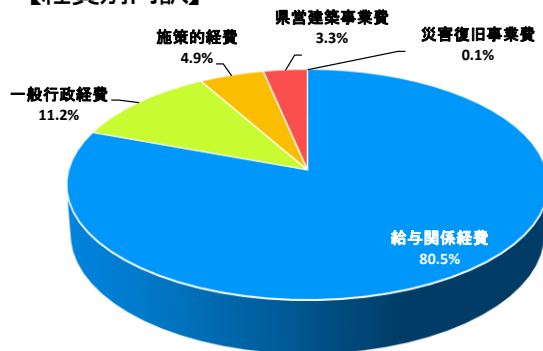
(単位:千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
給与関係経費	98,262,476	92.6	106,158,273	△7,895,797
一般行政経費	13,624,439	152.2	8,949,127	4,675,312
施策的経費	5,965,921	159.2	3,747,609	2,218,312
県営建築事業費	4,075,546	107.8	3,779,664	295,882
災害復旧事業費	60,000	100.0	60,000	0
合 計	121,988,382	99.4	122,694,673	△706,291

【目的別内訳】



【経費別内訳】



Ⅲ 令和7年度重点施策

◆令和7年度においては、特に重点的に取り組んでいく5つの重点施策を掲げ、教育環境のさらなる充実や、現下の教育課題等の克服に向け、積極的な施策展開を図ります。

1 文理横断的・探究的な学びの推進

社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、学校教育においては、文系・理系の枠にとらわれず、様々な情報を活用しながら、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質能力の育成が求められています。

このため、令和7年4月に県立高校6校に設置する文理探究科の取組を充実させるとともに、その成果を小中学校を含め広く普及し、組織的な教育活動として展開することで、文理横断的・探究的な学びの充実を県内全域において推進します。

2 いじめ・不登校等対策の一層の強化

コロナ禍の影響や社会構造の変化等を背景に、いじめ重大事態発生件数や不登校児童生徒数が過去最多を更新するなど、いじめ・不登校等への対応は喫緊の課題となっています。

このため、これまでの対策を大きく見直し、未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取組を充実させるとともに、不登校児童生徒に対し、多様な教育機会を提供することで、誰一人取り残されない学校づくりを推進します。

3 「やまぐちスマートスクール構想 2.0」の推進

社会のデジタル化やデジタル技術の急速な進展に的確に対応した施策展開を通じて子どもたちの可能性を最大限に広げるため、さらなるICT活用を支えるデジタル学習基盤の整備をベースに「やまぐちスマートスクール構想」をアップデートし、デジタルを活用してリアルな学びの充実を図ります。

4 教員確保と学校における働き方改革の推進

教育課題の複雑化・困難化に伴い、教員が抱える業務も多くなるとともに、長時間労働のネガティブなイメージの浸透等により、本県においても教員不足が課題となっています。

このため、教員採用試験の志願者増加を図り、本県教育を支える教員の確保に向けた取組を充実させるとともに、教員が子どもたちと向き合う時間を確保し質の高い教育を提供できるよう、学校における働き方改革を推進します。

5 魅力ある教育環境づくりの推進

中学校卒業生数の継続的な減少が見込まれる中、学校・学科の再編整備等に対応するため必要となる施設の整備と老朽化対策に一体的に取り組むことで、質の高い魅力ある教育環境づくりを推進します。

1 文理横断的・探究的な学びの推進

新 DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業

10,000 千円

新たな価値を創造する人材の育成に向け、ICT・AI等を活用し、文理横断的・探究的な学習の高度化を図り、その取組・成果を広く県内に発信・横展開することで、探究的な学習活動を推進します。

■ 中核教員の育成

- 文理横断的・探究的な学習の効果的な指導方法等、中核教員を育成する研修の実施

■ 探究的な学習の高度化

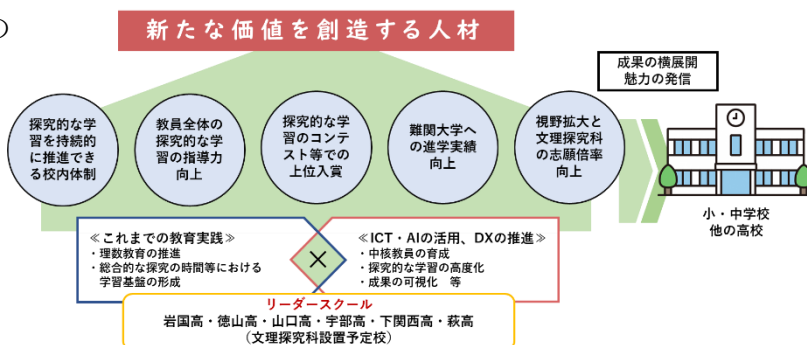
- 探究的な学習の質を向上させるための生徒を対象とした講座の開催

■ 成果の可視化

- 調査・分析・フィードバックによる学習成果の可視化

■ 成果・魅力の発信

- 小・中・高生に対し、探究的な学習の取組、成果や魅力を発信



新 学校マネジメント力強化推進事業

5,880 千円

子どもが新たな時代に社会で活躍するために必要な力を身に付けることをめざし、校長のマネジメント力の強化など、教員同士が学び合う環境を構築することで、組織的な教育活動の実践を推進します。

■ 新たな学びの推進

- 市町立小・中学校の校長等管理職を対象とした学校マネジメントに関する研修の実施
- 組織的な教育活動の校内実践による、多様な他者と協働した探究的な学びや、教科等横断的な学びといった、新たな学びの推進

■ 「やまぐち型伴走支援」の推進

- 指導主事等を対象とした学校支援に関する研修の実施により、学校の新たな学びの推進に向けた取組を支援
- 「やまぐち型伴走支援の手引書」の作成・活用による、県内全ての公立小・中学校の教育水準の維持・向上



《探究的な学びの授業風景》

やまぐち高大パートナーシップ強化事業

3,224 千円

高校と県内大学との連携を一層強めることにより、県内大学の学部・学科等の理解につなげ、主体的な進路選択による県内大学への進学意識の向上を図り、若者の県内定着を促進します。

■ 高校と県内大学の年間を通じて連携した教育活動の実施

- 高校と県内大学との定期的な連携により、県内大学への主体的な進路選択を促進

[対象] 県立高校等

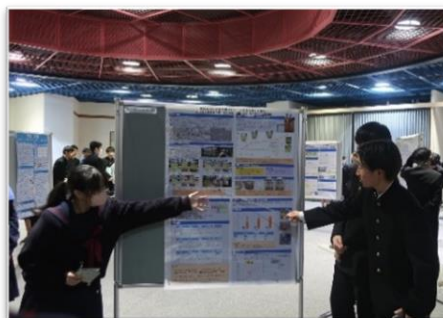
[内容]

《高大パートナーシップ授業》

- ・ 県立学校と県内大学が連携し、高校が設定したテーマに基づく授業を、年3回程度実施

《新たな学び創出コンペティション》

- ・ 大学での学びに必要な課題発見・解決能力の育成に向け、県内大学等と連携した内容や研究成果等について発表・協議する大会を開催



やまぐち燦めきサイエンス事業

6,333 千円

将来の国際的な科学技術系人材を育成するため、科学技術に対する興味・関心の喚起や体験的・探究的活動の充実など、質の高い系統的・継続的な理数教育の推進を図ります。

■ ヤング・サイエンティスト拡大事業（YSE事業）

- 山口大学や地域の産業界と連携した科学教室の実施
- 科学教室に高校生が講師として参加

■ やまぐちサイエンス・サポート事業（YSS事業）

- 体験的・探究的な教育活動の展開
- 大学や研究所などの外部専門機関との連携

■ やまぐちサイエンス・チャレンジ事業（YSC事業）

- やまぐちサイエンス・キャンプの開催
- 「科学の甲子園・科学の甲子園 Jr」山口県大会の開催



地域連携教育再加速化事業（一部）

12,016 千円

県立高校等の「総合的な探究の時間」において、地域・社会と連携・協働した取組を実施し、実社会や実生活において生きて働く資質・能力の育成をめざします。

■ やまぐち型社会連携教育推進事業

- 県立高校等において、社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」を実施

[対象] 県立高校等

[内容] ・ 社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発

- ・ リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施



2 いじめ・不登校等対策の一層の強化

新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業

228,735千円

いじめ等の問題行動や不登校等の未然防止、早期発見・早期対応に向け、アウトリーチ型の相談支援の実施等により、様々な困難を抱える全ての児童生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりを推進します。

■ アウトリーチ型支援による教育相談体制の充実

- アウトリーチ型の相談支援体制の構築
 - ・全中学校区及び全県立学校へのスクールカウンセラー（SC）の配置拡充
 - ・スクールソーシャルワーカー（SSW）による児童生徒・家庭への支援体制の充実
 - ・エリアスーパーバイザーによる市町SSWへの指導助言及び県立学校支援
 - ・ファミリー・リレーションシップ・アドバイザー（FRアドバイザー）の派遣
 - ・全公立学校でSCによる「心理教育プログラム」等の心の教育を実施
 - ・小学校の就学時健診等へのSC派遣
- 「心の健康観察アプリ」の導入
 - ・1人1台タブレット端末を活用した「心の健康観察アプリ」の全ての県立学校への導入
- いじめ不登校等未然防止教育の充実
 - ・多様化・複雑化するいじめ・不登校に関する研修会の実施 等

■ 不登校等児童生徒に対する校内の居場所づくり

- 市町が設置する校内教育支援センターの設置促進
 - ・自分のクラスに入りづらい児童生徒の学校内の居場所となる小中学校の「校内教育支援センター」の設置促進に向け、支援員を配置する市町に対する支援
- [実施主体] 市町
[補助率] 国1/3、県1/3、市町1/3
[補助対象] 支援員の配置に係る報償費等

- 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化【後述】
 - ・通常学級での学習や集団の生活が困難となった生徒の個別支援を行う「ステップアップルーム」にサポート教員を配置



■ 学校を支える組織的な対応の強化

- 緊急対策チームからの専門家派遣
 - ・重大事態等に対してSC、SSW等の専門家の派遣による、心のケア・早期復帰の支援
 - ・SC、SSW合同研修会による外部専門家の資質向上及び連携強化
 - ・学校だけでは解決困難な問題への緊急対応等のために、臨床心理士等の専門家を学校に派遣
 - ・個別のいじめ事案への直接的な対応等を行う「いじめ対策マイスター(警察OB)」配置
 - ・困難事案等に対し、解決策の整理などの伴走型の支援を行う「学校問題解決支援コーディネーター(学校管理職OB)」の配置 等
- 法に基づく県のいじめ対策組織の運営
 - ・「山口県いじめ問題対策協議会」の開催、「山口県いじめ問題調査委員会」の運営

- スクールロイヤーによる支援体制の強化【後述】
 - ・教育行政に係る法務相談等を行う弁護士を配置

拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化

給与費

中学校において、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒のための教室「ステップアップルーム」に、指導経験豊富な専属教員（サポート教員）を配置します。

拡 個別の学習支援を行うサポート教員の配置

- 県内の中学校に配置するサポート教員を25人から35人に拡充することで、教室への復帰や不登校の未然防止、集団生活への適応についての取組・支援を強化

■ サポート教員アドバイザーの配置

- 経験豊富なサポート教員の中でも特に充実した支援を行っているサポート教員をアドバイザーとして他のステップアップルーム設置校や未設置校に派遣

■ 不登校等生徒への支援の充実にに向けた連絡会議の開催

- ステップアップルーム設置校や市町教育委員会を対象とした、不登校対策の取組やステップアップルームにおける取組・支援の好事例についての連絡会議の開催

新 スクールロイヤーによる支援体制の強化

4,139千円

いじめ対応など法務の専門家への相談を必要とする事案に対応するため、県教委内に弁護士を配置し、教育行政に係る法務相談等の支援体制を強化します。

■ 教育全般に係る法務相談等の支援体制の強化

- 学校におけるいじめ対応やハラスメント相談など教育全般に係る法務相談の実施
- 学校現場を訪問し、学校だけでは解決困難な事案への対応に係る法的な助言など、初期対応の段階から支援を実施

■ いじめ等の生徒向け及び教職員向けの研修の実施

- いじめに係る生徒向けの未然防止や教職員向けの初期対応等に関する研修の実施

中学校及び高校0年生からの教育相談事業

34,038千円

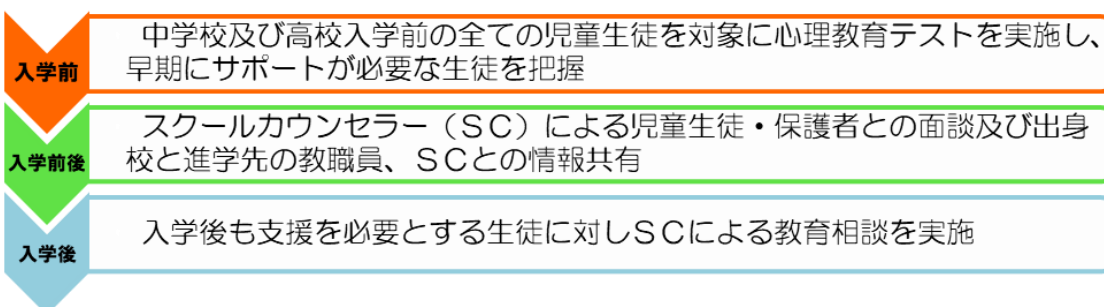
中学校及び高校の入学前後の児童生徒に対し教育相談を実施するなど、切れ目のない支援体制を構築することで、いじめや不登校等の未然防止に係る教育相談体制の充実に努めます。

■ 切れ目のない教育相談体制の構築

- いじめの認知件数が中学校・高校ともに1年生が一番高いことから、入学前の児童生徒（0年生）を対象に教育相談を行うとともに、入学後も支援を実施

[対象] 公立中学校及び公立高校入学前の児童生徒

[支援イメージ]



3 「やまぐちスマートスクール構想 2.0」の推進

新 高校段階における1人1台端末整備のBYAD化

債務負担行為

(限度額 210,086 千円、期間 R7～R8)

県立高校等の1人1台端末の整備に係る費用を保護者負担へ移行するにあたり、端末購入費の一部を支援するとともに、低所得者世帯を対象とした支援を実施します。

■ 高校段階の1人1台端末のBYAD化

- 県立高校等の1人1台タブレット端末について、生徒一人ひとりにあつた活用を一層促進するため、令和8年度入学生からBYAD（指定された端末を個人が私費で購入し、学校及び家庭で活用）に順次移行

■ 端末購入費の支援の概要

- 学習活動に必要な性能を有した端末の購入に係る手続きの簡素化や費用負担の軽減を図るため、県教委指定業者の専用ウェブサイトを開設し共同調達を実施することで、保護者の負担を軽減
- その上で、ウェブサイトでは、本体価格から補助金相当額を控除した価格で端末を販売することを想定

① 全世帯向け端末購入費補助

区分	県立高校・中等教育学校（後期課程）	特別支援学校（高等部）
対象	入学者全員	入学者全員
補助率	端末購入費の1/3	定額 就学奨励費(※)

※ 障害のある児童生徒が特別支援学校等で学ぶ際に、保護者等が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する仕組み。

② 低所得者世帯向け端末購入費補助

区分	県立高校・中等教育学校（後期課程）	特別支援学校（高等部）
対象	住民税非課税世帯等	就学奨励費における 支弁区分Ⅰの世帯
補助率	定額（保護者負担分）	定額（保護者負担分）

山口県公立学校情報機器整備基金積立金

R6 補正：1,506,202 千円

義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新を計画的に進めるため、国の補助金を原資に造成した基金を効率的に運用します。

■ 義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新（国補助制度）

[事業期間] 令和5年度～令和10年度

[補助対象] 小・中学校段階（特別支援学校を含む。）

区分	補助基準額	補助率
1人1台タブレット端末	5.5万円/台	国2/3、設置者1/3
入出力支援装置	定額補助	国10/10

デジタルを活用してリアルな学びを充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想 2.0」の推進を図るため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力の向上などに取り組みます。

■ ICT支援員の派遣

- 教職員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員を配置し、学校へ定期的に派遣

■ 「やまぐちGIGAスクール運営支援センター」の設置

- 教職員から電話やオンライン等で問合せを受け付けるヘルプデスクを設置
- 教職員やICT支援員に対する研修の実施
- 端末の故障対応や運用管理、年次更新等をサポート
- ※ 県及び11市町・山口大学による共同設置

■ やまぐちICT活用コンテスト等の開催

- ICTの活用促進やスキル向上等を図るため、小・中・高校生を対象としたコンテストを開催
- コンテストに向けて、アイデアの創出や応募作品の洗練を行うワークショップを開催
- コンテストで経験を積んだ先輩が参加者を支援することで、憧れの好循環を創出



■ AIイノベーター育成講座の開催

- AI時代に対応したデジタル人材を育成するため、高校生を対象としたセミナーを開催
- 起業家等と直接交流する機会を創出することで、高校生のキャリア意識を醸成

[対象] 高校生
 [内容] 基礎講座：AI技術の講義、AIを利用したデータ分析演習
 応用講座：基礎講座の修了者を対象とした発展的な講座



■ 1人1台タブレット端末の更新に係る市町への支援

- 「山口県公立学校情報機器整備基金」を活用し、市町へ補助金を交付するとともに複数市町での共同調達を支援することで、市町における1人1台タブレット端末の計画的な更新を推進

《令和7年度更新予定》

対象市町数	更新対象台数
11	約61,000台（予備機分含む。）

県立学校のネットワーク高速化により、さらなる教育DXの推進が可能な環境を構築します。

■ 県立学校のネットワークの高速化

- 県立学校の学習系ネットワークを、「^{サイ ネット}学術情報ネットワークSINET（以下「SINET」）」に接続することで、1人1台端末を接続するネットワークを高速化（R7接続対象36校）

■ 高速ネットワークを活用した教育DXの推進

- 高速ネットワークによるデジタル活用事例を収集・横展開することで教育DXを推進

[SINET接続によるデジタル活用事例]

デジタルを活用した理科の実験の時間や回数の増加等による授業の充実

生成AIや各種クラウドサービスを活用した大規模オンラインイベントの開催

拡 生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業

生成AI・学習アシスタントアプリを活用することにより、個に応じた学習支援を充実させることで、家庭における「学び」と学校における「学び」の好循環を創出し、子どもの「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」の育成を図ります。

拡 生成AIを活用した家庭学習の支援

- 令和6年度のモデル校での実証の成果と課題を踏まえ、県内全公立中学校において、生成AI・学習アシスタントアプリ（以下アプリ）の普及にむけた導入を実施

[アプリの特徴]

生成AIが直接答えを教えずに、ユーザーとともに考え方や解き方を導いていくアプリ

生成AI・学習アシスタントアプリ

～「問い」を軸にした「対話」で「考える力」を伸ばす～

<アプリの特徴>

- 直接答えを返さずに学習をサポートすることで、思考を深めたり広げたりする。
- 指示に応じて細かなアドバイスや解説等もくれる。
- 不適切な「質問」等には回答しない。



生成AIが個々の状況に応じて学習をアシスト

<活用例>

- ・ 問題を入力して（画像に読み取って）質問する
- ・ 作文などの添削を頼む
- ・ 英会話の相手や英文の添削を頼む
- ・ 調べ学習の内容や調べ方を質問する



■ やまぐちっ子家庭学習推進協議会の開催

- 子どもたちの家庭における学びの現状を把握し、有効な家庭学習の在り方や家庭と学校の学びの好循環に向けた方策等を協議・普及

[構成]

教員・保護者・有識者

[協議内容]

求められる資質・能力、望ましい家庭学習習慣、生成AIを活用した学習の在り方 等

■ 生成AI活用スキルアップ研修の実施

- 生成AI活用にあたっての留意事項の共有や効果的な活用方法の習得を行う教員対象の研修会を開催

[研修内容]

生成AIを活用した学習活動、教育情報セキュリティ、情報モラル 等

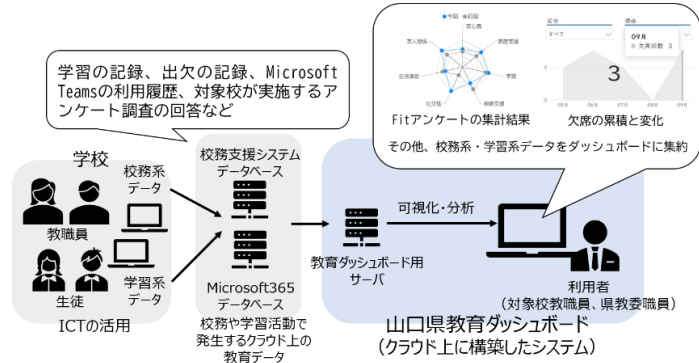
次世代の教育環境デジタル化推進事業

17,590 千円

県立学校のフルクラウド環境の利点を生かし、教育データを活用することで児童生徒一人ひとりに合った学びを支援します。また、クラウドサービスを校務に活用することで、教職員の働き方改革を一層推進します。

■ 教育データの活用

- 児童生徒の主体的な学びの支援や誰一人取り残されない学びの実現に向け、教育活動で蓄積される学習の記録や出欠の記録等の教育データを一元的に可視化・分析する教育ダッシュボードを運用



■ 採点事務のデジタル化

- 定期考査等の採点業務における正誤判定の効率化や集計作業の自動化による採点時間の短縮と、採点結果を可視化し児童生徒の学習指導の充実を可能にするクラウド型採点システムを運用

DXハイスクール推進事業

158,000 千円

高校段階におけるデジタル等の成長分野を支える人材育成の強化を図るため、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、文理横断的・探究的な学びを強化する教育活動の充実などデジタル人材育成に向けた環境整備を推進します。

■ 高校等のデジタル人材育成環境の整備

- 専門人材の招へい等の教育活動の充実に係る経費
 - ・ データ分析等のノウハウを有する大学等から専門知識が豊富な人材を学校に招へいし、生徒に充実した指導を提供
 - ・ 生徒や教員が大学やデータ分析に係る企業等を視察し、ノウハウに直接触れる機会を創出
 - ・ 指導力や機器の使用スキル向上を図るため、専門機関等での教員研修を実施
- ICT機器等の整備
 - ・ データ処理能力の高いパソコンや3DプリンタなどのICT機器等を導入し、授業や課外活動におけるデジタルに係る実験・実習を充実



[対象]

県立高校等 (継続校：8校、新規校：10校程度)

[補助率]

継続校 10/10 (基本類型：上限500万円/校、重点類型：上限700万円/校)

新規校 10/10 (基本類型：上限1,000万円/校、重点類型：上限1,200万円/校)

4 教員確保と学校における働き方改革の推進

新 公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業

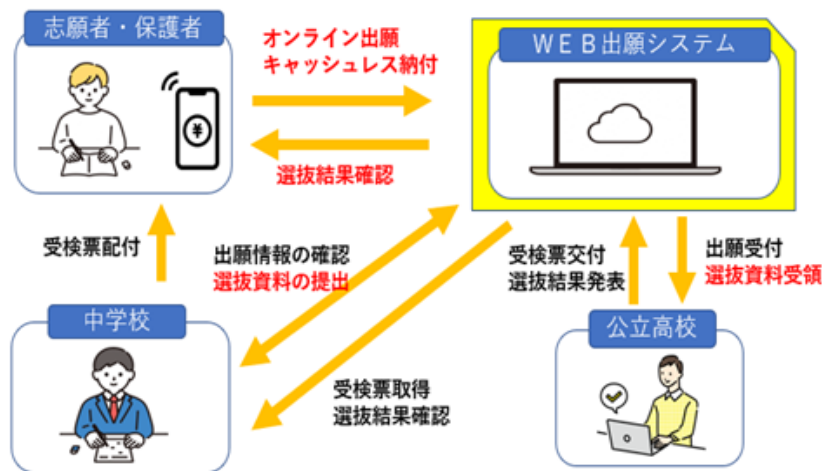
43,338千円

入学者選抜手続きのデジタル化を進め、Web上で出願の手続きが完結する環境を整備することで、生徒・保護者の利便性向上と、中学校・高等学校教職員の抜本的な負担軽減を図ります。

■ 志願者・中学校・公立高校をつなぐ「WEB出願システム」の導入 (令和7年度に実施する入学者選抜から運用開始)

- 志願者・保護者の利便性向上のため、システムによるオンライン出願及び入学試験料のキャッシュレス納付を実施
- 志願者のプライバシーに配慮し、システムにより個人ごとに選抜結果を通知
- 教職員の業務負担軽減のため、校種間における文書授受の電子化を推進

《「WEB出願システム」イメージ》



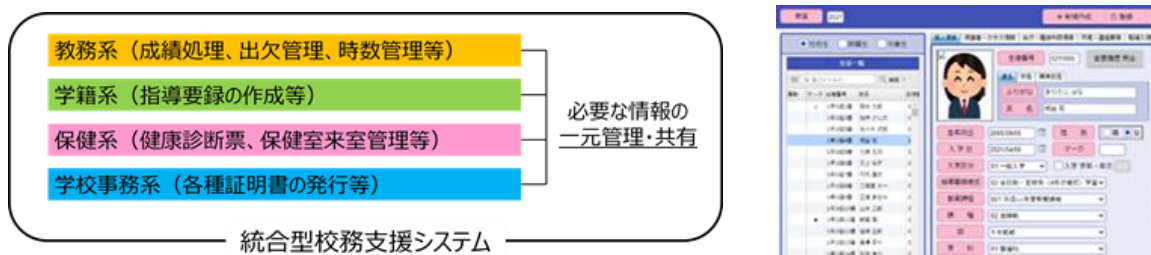
統合型校務支援システム管理運営費

64,431千円

「統合型校務支援システム」を全ての県立学校で運用し、出欠管理や成績処理等の校務の効率化を進めます。

■ 全県立学校での統合型校務支援システムの運用

- 生徒の基本情報、出欠管理、成績管理（定期考査、通知表等）のデータを一元管理



《市町立学校等でのシステムの共同利用を支援》【予算外】

- ・ 県内全19市町・山口大学による統合型校務支援システムの共同利用を支援

拡 教員業務支援員の配置

141,835 千円

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援するとともに、県立高校等に配置します。

■ 教員業務支援員の配置

[配 置]

拡 教員業務支援員配置支援事業：市町立小・中学校への配置（409人）

○ 教員業務支援員配置事業：県立高校等への配置（7人）

[業務内容]

印刷等業務、学習・学級事務業務、集計・データ入力等業務 等

拡 教職員採用等選考実施費

23,453 千円

本県の「求める教職員像」に示す資質能力を備えた人材の確保に向けて、教員採用候補者選考試験を着実に実施します。

拡 教員採用候補者選考試験の改善

- 試験日程の早期化(約2カ月前倒し)
- 第一次試験における大学3年生受験制度の導入

■ 大学訪問及び大学生向けガイダンス等の実施

- 県内外の大学を訪問し、本県の教員を志望する大学生を対象としたガイダンス等を実施



人づくりを支える教師確保推進事業

12,738 千円

教員志願者の著しい減少による教員不足の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者の増加等を図り、本県の人づくりを支える教員の確保を推進します。

■ 魅力PR動画「先生になるなら“やまぐち”で！」の配信

- 現職教員インタビューによる教職の魅力ややりがい、山口県教育の魅力を分かりやすく伝える動画の配信

■ 教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施

- 教職に就いていない免許保有者等が、教員の仕事や給与・共済制度、採用試験、臨採登録等について学ぶとともに現職教員と交流するセミナーの開催

■ 教員免許未取得者を対象とした特別選考の実施及び免許取得に係る経費の支援

- 教員採用試験において、教員免許未取得者が受験できる特別選考を実施し、特別選考合格後の教員免許取得に対する費用を補助



5 魅力ある教育環境づくりの推進

新 県立学校施設等の照明LED化関連事業

3,525,234千円

脱炭素社会の実現と教育環境のさらなる向上に向け、県立学校や社会教育施設等の照明LED化を進めます。

■ 県立学校施設等の照明LED化

[対象施設] 県立学校、山口図書館、山口博物館、青少年自然の家 等

[整備内容] 照明のLED化

■ 照明器具の落下防止対策（非構造部材の耐震対策）を併せて実施

- 照明器具を吊り下げ型から直付け形へ改修
- 体育館等の高所に設置された照明に脱落防止ワイヤを設置

《改修前》



《改修後》



【参考】照明器具に占めるLED化率（R6.7月現在）

分類	LED化率（概数）
高等学校	18%
総合支援学校	26%
博物館	6%
図書館	2%
青少年自然の家	12%

新 県立学校施設等のトイレ洋式化（総務部一括計上）

372,000千円

ライフスタイルの変化への対応や良質な教育環境を確保するため、県立学校や社会教育施設のトイレの洋式化を進めます。

■ 県立学校施設等のトイレ洋式化

[対象施設] 県立学校、山口図書館、山口博物館、青少年自然の家

[整備内容] 和式便器の洋式化（暖房便座、温水洗浄機能付き）、トイレブースの改修 等

■ 洋式化における基本的な考え方

- 原則、既設の和式便器を洋式化
- 一部に和式を望む意見があることから一定数の和式便器を残置

《洋式化のイメージ》



《バリアフリートイレの整備例》



【参考】トイレ洋式化率（R6.9月現在）

分類	トイレ洋式化率（概数）
高等学校	49%
総合支援学校	83%
博物館	50%
図書館	71%
青少年自然の家	52%

より質の高い高校教育を提供するための学校・学科の再編整備や児童生徒の増加に伴う総合支援学校の教室不足に対応するために必要な施設整備を進めるとともに、安全で快適な学習環境を整備するため、施設の長寿命化・老朽化対策や非構造部材の耐震対策等を実施します。

■ 質の高い魅力ある教育環境の整備

- 高校再編整備
 - ・ 「第3期県立高校将来構想」に基づく学校・学科の再編整備や、併設中学校設置に必要な施設整備を実施
- 総合支援学校における教室不足対策等
 - ・ 児童生徒の増加に伴う施設狭隘化解消や職業教育の充実に向け、施設の移転整備等を実施
- 空調設備整備
 - ・ 夏季における良好な教育環境を確保するため特別教室に空調設備を整備

■ 安心・安全な教育環境の整備

- 長寿命化・老朽化対策
 - ・ 老朽化施設の建替整備や非構造部材の耐震対策等の実施
- 非構造部材の耐震対策
 - ・ 定期点検結果等を踏まえ、外壁等の非構造部材の落下防止対策工事等を実施
- その他
 - ・ 法面危険箇所改修、多目的トイレの整備等を実施

区 分	予算額	摘 要
質の高い魅力ある教育環境の整備		
高校再編整備	2,403,673	柳井、岩国、下関西ほか
総合支援学校教室不足対策等	369,800	山口総支、豊浦総支ほか
空調設備整備	189,034	県立高校等
安心・安全な教育環境の整備		
長寿命化・老朽化対策	2,104,826 (再掲 1,331,782)	防府総支、宇部中央ほか
非構造部材の耐震対策	754,360 (再掲 754,360)	岩国総合、山口農業ほか
その他	230,864	岩国工業、大津緑洋ほか



IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

- ◆教育目標である「未来を拓く(ひらく) たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、重点施策に掲げた5つの取組に加え、教育振興基本計画に掲げた6つの施策の柱に沿った事業を総合的・計画的に推進します。

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

学習指導要領の趣旨を踏まえた確かな学力の育成を図るとともに、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期である乳幼児期の教育など、子どもたちが多様な人々と協働して力強く生きていくための基礎となる力を育みます。

また、豊かな心を育むため、人権教育を推進するとともに、体力の向上などにより、健やかな体を育成します。

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

グローバルな視点で活躍し、イノベーションを担う人材の育成に資する英語教育や理数教育の充実を図りながら、未来を切り拓いていくために必要な新たな価値を生み出す創造性と多様な他者と協働して行動できる人材を育みます。

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

障害や、いじめ、不登校等の困難を有する児童生徒の多様なニーズに対応した教育を推進します。

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

本県教育の基盤であるコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりによる子どもたちの学びや育ちを支える取組の充実を図ります。

5 生涯を通じた学びの充実

県民のニーズに応える学習機会を提供し、人生100年時代を見据えた社会教育の推進を図るとともに、文化・芸術に親しむ環境の整備や、スポーツを楽しみ、競技力向上に向けた施策を展開します。

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

学校における働き方改革の推進や、教員の確保と教職員の育成に取り組むとともに、特色ある学校づくりなどにより、持続可能な教育体制と質の高い学校教育を推進します。
また、学校施設の老朽化対策や防災対策など、学校の安心・安全対策を進めます。

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

学びに向かうやまぐちっ子育成事業

7,279千円

全ての子どもたちの可能性を引き出すために、特定の学力課題の克服や学習習慣の確立などの課題解決を図るとともに、学習指導要領で求められる資質・能力を本県の子どもたちに確実に身に付けさせ、子どもたちの自己実現を支援します。

■ 学力PDCAサイクル事業

- 山口県学力定着状況確認問題の作成及びC B Tによる実施

[実施時期] 10月中旬

[対象学年(実施教科)] 小学校 第5・6学年(国語、算数)

中学校 第1学年(国語、数学)

中学校 第2学年(国語、数学、英語)

- 学力分析支援ツールの提供と活用促進 等

■ 授業力向上事業

- キャリアステージに応じた研修会の実施
 - ・ 管理職リーダーシップアップ研修
 - ・ ミドルリーダーレベルアップ研修
- 授業力向上実践研究の推進(指定校:県内7校)



【ミドルリーダーレベルアップ研修】

やまぐちの未来を創る!フロントランナー育成事業

12,943千円

地域医療の充実や地域課題の解決等に向け、高い志をもった高校生に最先端の研究の動向を踏まえたオンライン講座、ICTを活用して取り組むハイレベル課外授業等を実施し、高校生が学校の枠を越えて切磋琢磨する機会を創出します。

■ メディカル・フロントランナー育成コース

- 地域医療を担う人材の育成に向け、医学部を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 医師等による地域医療をテーマとした講義・演習の実施

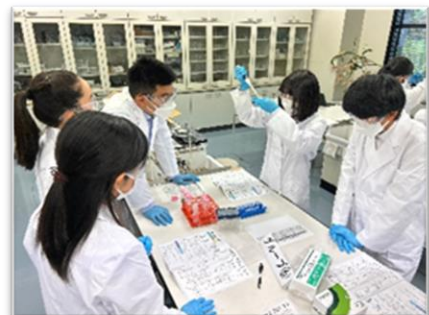
■ アドバンスト・フロントランナー育成コース

- 本県の課題解決に取り組み、将来を担う人材の育成に向け、選抜性の高い大学を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 有識者による地域課題の解決や未来社会の創造をテーマとした講義・演習の実施

■ ドリカムゼミ(両コース共通)

- 大学進学に必要な高いレベルの知識習得を図るハイレベル課外授業の実施

メディカル・フロントランナー育成コース (医学部医学科志望者対象) 県立高校生60名程度	アドバンスト・フロントランナー育成コース (選抜性の高い大学志望者対象) 県立高校生60名程度
地域医療探究セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・ 医学部教授、医師等による地域医療についての講義・演習 ※ 山口大学医学部と連携 	未来社会創造セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・ 有識者等による地域課題の解決や未来社会の創造をテーマとした講義・演習
先端研究体験プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・ 東大先端研から講師等を招いて実施するプログラム 	オンライン プラス アウトリーチ <ul style="list-style-type: none"> ・ 東大先端研等を訪問し、研究者、大学生と交流
ドリカムゼミ(共通) <ul style="list-style-type: none"> ・ 対面講座とオンライン講座を組み合わせたハイレベル課外授業 	



「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点を置き、入学後の早い段階から生徒に寄り添った伴走型の就職支援を行うことで、高校生の主体的な県内就職・県内定住を促進します。

■ 高校生キャリアデザイン支援事業

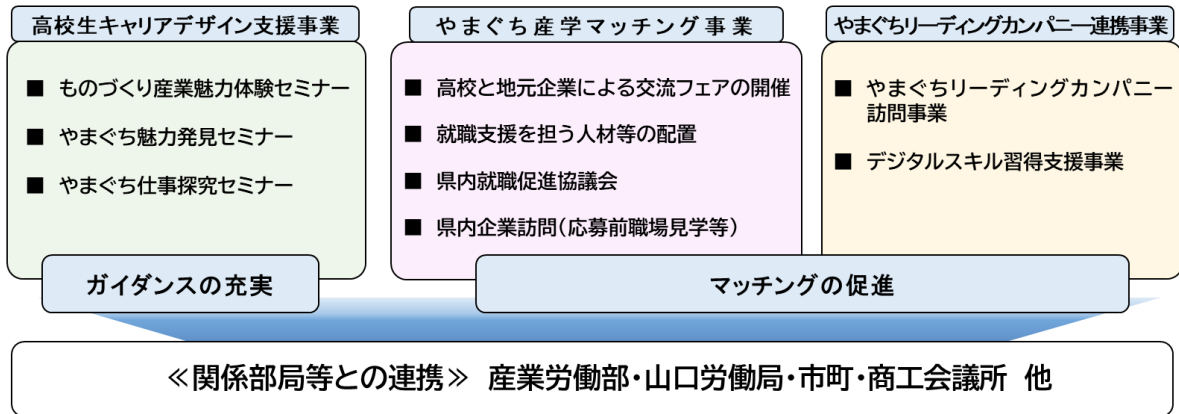
- 県内産業や山口県の魅力の理解促進、県内就職・県内定住に向けた意識の醸成
 - ・ 県内企業の技術者等による、ものづくりの仕組みや企業がもつ優れた技術についての講義及び演習の実施
 - ・ ライフプランニングや社会人として求められる資質等について考えるワークショップの開催
 - ・ 就業への円滑な移行を図るための労働法制等に関するガイダンスの開催

■ やまぐち産学マッチング事業

- 生徒の適切な職業選択と県内中小企業とのマッチングを促進
 - ・ 高校が立地する地元の中小企業を学校に招聘し、高校生と企業の採用担当者等が直接交流する機会を創出
 - ・ 就職支援を担う人材等を配置し、1年時から、キャリアデザイン及び就職に向けた個別相談・マッチングまでを生徒の希望・適性に沿って伴走支援

■ やまぐちリーディングカンパニー連携事業

- DXを推進している企業や各産業分野で主導的な地位にある企業と連携した企業見学・実習を推進
 - ・ DXに関する取組や働き方改革を推進している企業への訪問等の実施
 - ・ 産業界のDXの進展に伴い必要となる知識・技術の習得に向けた講習会の開催及び企業や学校の施設・設備を活用した実習の実施



就職を希望する生徒の進路実現
(生徒の主体的な県内就職・県内定住の促進)



【ものづくり産業魅力体験セミナー】



【新社会人スタートアップ研修】

乳幼児期からの読書活動応援事業

2,795 千円

県内の幼稚園・保育所等の読書環境整備や読み聞かせへの意識醸成を通じて、乳幼児期からの読書習慣を形成し、子どもたちの不読率の低減を図ります。

■ 「絵本の配達便」の実施

- 山口図書館司書が選書した、読み聞かせに適した良質な絵本セットの貸出しを実施

[対 象] 幼稚園、保育所等

[内 容] 長く親しまれてきた絵本に加え、新刊絵本や大型絵本のセットを60日以内で貸出



■ 読み聞かせ活性化のための研修会・セミナーの開催

- 本や活字に触れることの重要性を学ぶ研修会を県内3か所で開催

[対 象] 幼稚園教諭、保育士等

- 各家庭での読み聞かせを実践的に学べるセミナーを開催

[対 象] 乳幼児等とその保護者、

読書活動の推進に携わっておられる方



■ 寄贈絵本を活用した読書環境の整備

- 幼稚園・保育所等の蔵書不足への対応のため、広く県民や企業等に読み聞かせに向く絵本等の寄贈を募集し、読書環境の整備を促進

乳幼児の育ちと学び支援事業

26,985 千円

「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点として、幼児教育・保育施設に対し、国公立や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供して、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

■ 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

- 現場のニーズ等に対応した研修の充実

■ 市町や幼児教育・保育施設に対する助言

- アドバイザー等による訪問支援の拡充
- 次世代のアドバイザーの育成（プレアドバイザー）

■ 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発

- 幼児教育・保育施設、保護者等への情報発信

■ 保幼小連携の推進

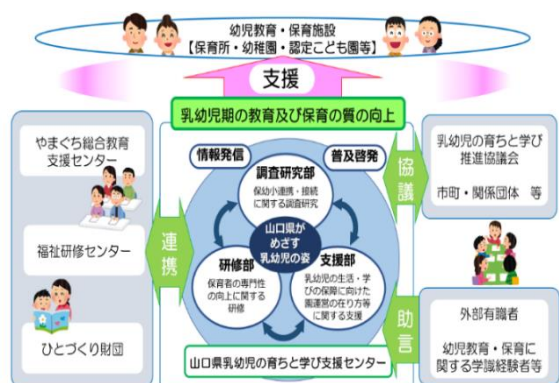
- 「はじめのいっぽ もういっぽ」の活用・成果検証
- 架け橋期のコーディネーターの派遣



【市町保幼小連携担当者研修会】

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や幼児教育・保育施設に対する助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



子どもの体力向上・運動習慣の定着、改善を図るため、プロスポーツチーム、民間企業等のリソースを活用し、学校や保護者、地域住民と一体となって、運動への興味・関心や運動の重要性に関する意識啓発の取組を推進します。

■ 子どもの望ましい運動習慣の定着促進

[対 象] 県内公立小・中学校

[内 容]

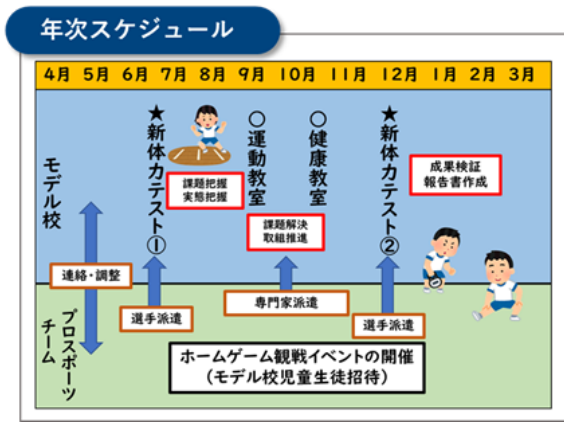
- 運動習慣の普及のための出前授業の実施
- プロ選手出演の運動動画の普及、活用を図り、児童生徒の運動機会を創出

■ プロスポーツ選手や専門家派遣による新体力テスト等の実施

[対 象] 県内公立小・中学校のモデル校 (19校)

[内 容]

- 県内小・中学校が実施する新体力テストにプロスポーツチームの選手を派遣
 - ・ プロスポーツ選手から体の動かし方を学び、運動に意欲的に取り組む意識を啓発
 - ・ 保護者や地域住民と一体となった取組を行うことでスポーツに取り組もうとする機運の醸成を図り児童生徒の運動習慣を改善
- 専門家派遣による体育授業等の充実・促進
 - ・ 専門家による学校毎の運動メニューの作成及び実践
 - ・ 心身の健全な育成に向けた、食育等の健康教室を開催
 - ・ モデル校での取組をマニュアル化し、県内各小・中学校で活用
- プロスポーツチームのホームゲーム観戦イベントを開催 (児童生徒、保護者を招待)
 - ・ 運動やスポーツを見る、支える、知る楽しさを体感し、運動やスポーツへの関心、意欲を向上



《重点施策 (再掲)》

(単位：千円)

	事業名	事業費	再掲項
新	学校マネジメント力強化推進事業	5,880	4
拡	生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業	46,532	10
	やまぐち高大パートナーシップ強化事業	3,224	5

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

やまぐち発！グローバル・リーダー育成事業

15,732千円

海外留学に向けた機運の醸成や、海外留学する高校生への支援とともに、世界トップレベルの大学と連携した講義の実施により、将来の山口県を担う、グローバル・リーダーを育成します。

■ スタンフォード e-Yamaguchi プログラム

- スタンフォード大学と連携したオンラインプログラムの実施

現代的な諸課題をテーマとして、スタンフォード大学教員のファシリテートを受けながら、オールイングリッシュによるオンラインの講義・ディスカッション・プレゼンテーションを実施

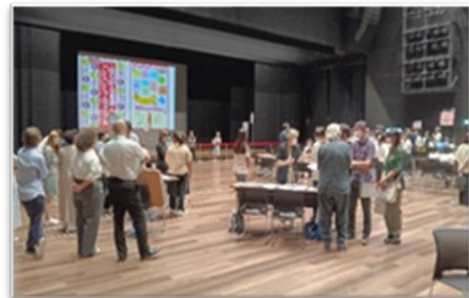
[対 象] 県内の高校生 30名
[時 期] 10月から2月 (全12回)
[内 容] 現代的な諸課題についてのテーマ別講義・ディスカッション等



■ 短期留学プログラム

- 短期留学プログラムの実施及び参加生徒への留学経費補助 (一人6万円)

[対 象] 県内の高校生 20名
[派遣先] オーストラリア (夏期約2週間)



■ 山口から世界へ GoGo プログラム

- 留学フェアを開催し、留学機運を醸成

[対 象] 県内の中・高校生
[内 容] 9月中旬実施予定。講演、留学体験発表、留学相談コーナー等

東部地域グローバル人材育成事業

106,551千円

「地域に住む外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的 (グローバル) な視点や経験を生かして、自分たちの地域 (ローカル) 社会に貢献する活動を行う人材を育成します。

- グローカル人材に必要とされる「語学力・コミュニケーション力」「多様性や多文化共生を理解する力」「自ら考え、物おじせず行動する力」及び「地域で活躍し、自らが地域を変えていく力」の総合的な育成をめざして、5つのプログラムを実施

[内 容] (1) 語学力育成プログラム (オンライン英会話)
(2) グローバル探究プログラム (海外研修)
(3) 国際交流体験プログラム (外国人との交流等)
(4) ローカル探究プログラム (地域探究)
(5) グローカル・ラボ (人材育成へとつなげる研修)



専門高校において、脱炭素化に取り組む県内企業と連携した教育活動を展開し、カーボンニュートラルの実現を担う人材の育成を図ります。

■ カーボンニュートラルの実現に向けた企業と連携した教育活動の実施

○ 専門高校とカーボンニュートラルの実現に向けて先進的に取り組む企業が連携し、学科の専門性に応じた研修や現場見学、現場実習等の教育活動を実施

[対 象] 県立高校（専門学科）

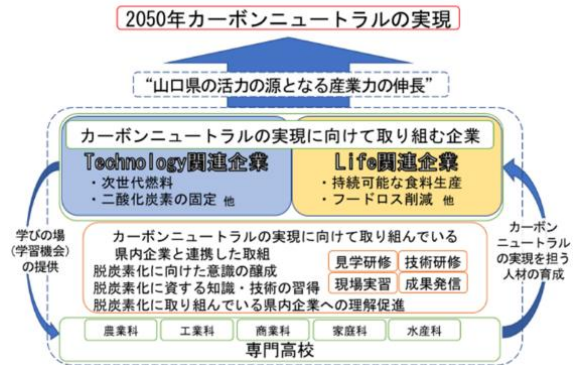
[内 容]

《Technology 関連企業との連携》

- ・ 高度で専門的な知識・技術への理解を深めるため、脱炭素化に関する先進的な技術を有する企業において、研修や企業見学等を実施
- ・ 産業現場において、技術研修や実習を実施

《Life 関連企業との連携》

- ・ 専門分野を越えた幅広い知識・技術を身に付けるため、カーボンニュートラルに幅広く取り組む企業において、研修や企業見学等を実施
- ・ 企業や他校・他学科と連携した教科横断的な取組の実施



【外部講師による講義】



【現場見学】



【現場実習】

《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
新 高校段階における1人1台端末整備のBYAD化	債務負担行為	8
山口県公立学校情報機器整備基金積立金 (R6 補正)	1,506,202	8
やまぐちスマートスクール構想推進事業	2,441,810	9
新 教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業	23,869	10
次世代の教育環境デジタル化推進事業	17,590	11
DXハイスクール推進事業	158,000	11
新 DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業	10,000	4
やまぐち燦めきサイエンス事業	6,333	5

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

インクルーシブ教育システム推進事業

9,667千円

障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの充実に向けて、特別支援教育に係る体制整備を推進します。

■ 外部専門家の活用

- 障害が重度の児童生徒が在籍する学校への専門家派遣

■ 管理職等の専門性向上のための体制構築事業

- 小・中・高等学校等において、管理職を含めた全ての教員が発達障害を含む特別支援教育を取り組んでいくための体制構築等に関する研修を実施

■ 就職支援コーディネーターの配置

- 高等部生徒の卒業後の自立や社会参加を促進するため、コーディネーターを県立特別支援学校4校に配置し、現場実習先の確保や就職支援を実施



【新任管理職研修会】



【外部専門家の活用】

日本語教育支援体制整備事業

18,435千円

日本語指導が必要な児童生徒が、適切な指導・支援の下で将来への現実的な展望がもてるようにするため、遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導補助者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進します。

■ NPO法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施

- 日本語指導が必要な児童生徒を対象に、遠隔日本語教育に知見を有する民間団体によるオンライン日本語指導を実施
- 対象児童生徒は、1人1台タブレット端末を活用して、日本語レベルに適した双方向のオンライン日本語指導や学習支援講座を集中的に受講



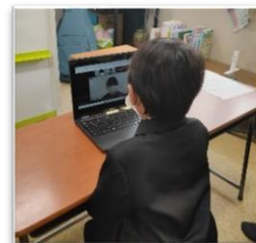
【NPO法人】



【オンライン】



【学校】



【実際の授業の様子】

■ 指導補助者・支援員等による日本語教育サポートの補助

- 日本語指導が必要な児童生徒が、在籍学級において一斉指導を受ける中で、各市町が配置する日本語指導補助者や支援員等が、日本語指導が必要な児童生徒のそばに付き添って学習を支援し、教科学習に必要な日本語能力の向上を図る取組を補助

県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業

32,307 千円

県立高等学校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更により遠距離通学が必要となった生徒に対して、一定の期間、通学費の支援を行います。

■ 遠距離通学支援制度

- [対象者] 県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒
- [対象経費] 公共交通機関等により通学に要する経費の7千円／月を超える額
(上限額1万円／月)
- [対象期間] 募集停止後5年の期間内

県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業

18,021 千円

県立学校において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食が実施されるよう、物価高騰に伴う学校給食費の高騰に対応するため、保護者負担の軽減を目的とした支援を実施します。

■ 県立学校の学校給食費の高騰に対する支援

- 令和3年度末から令和7年度末までに給食費の引上げの必要性が生じた場合に、保護者負担額が軽減されるよう、支援を実施

[対象学校] 学校給食を実施している県立学校

県立中学校、県立中等教育学校（前期課程）、
定時制課程夜間部を置く県立高等学校、県立特別支援学校



国公立高校生奨学給付金事業

326,471 千円

授業料以外の教育費負担の軽減を図り、生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、低所得世帯等の生徒に対して奨学のための給付金を支給します。

■ 高校生等奨学給付金

- [対象者] ○道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒
○年収約270万円以上約380万円未満の世帯または年収約380万円以上約600万円未満の多子世帯で国公立の高等学校（専攻科）に在学する生徒
- [対象経費] 授業料以外の教育に必要な経費（教科書費等）
- [給付年額] 《負担割合》国 1/3 県 2/3

世帯区分		支給額
生活保護		32,300 円 (通信制：32,300 円 専攻科：50,500 円)
非課税	第1子	131,500 円 (通信制：50,500 円 専攻科：50,500 円)
	第2子 (15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯)	143,700 円 (通信制：50,500 円 専攻科：50,500 円)
年収約270～380万円未満の世帯		10,100 円 (専攻科)
年収約380～600万円未満の多子世帯		

公立高等学校等就学支援事業

2,061,004 千円

公立高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、国の制度に沿って一定の所得制限等を設けた上で、授業料相当額として就学支援金等を支給します。

■ 高等学校等就学支援金

[対象者] 年収約 910 万円未満の世帯で公立の高等学校、中等教育学校（後期課程）に在学する生徒

[支給額] 全日制：9,900 円/月、定時制：900 円/月、通信制：100 円/単位

■ 専攻科修学支援事業

[対象者] 年収約 380 万円未満の世帯または多子世帯で公立の高等学校（専攻科）に在学する生徒

[支給額] 年収約 270 万円未満の世帯 9,900 円/月

年収約 270～380 万円未満の世帯 4,950 円/月

多子世帯 ※所得制限なし 9,900 円/月

就学奨励費

229,610 千円

特別支援学校に通う児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、国の制度に沿って、就学のために必要な経費を支給します。

[対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等

[対象経費] 特別支援学校の就学に必要な経費

[主な支給内容等]

《負担割合》国 1/2 県 1/2

経費区分	支弁区分	支給額	経費区分	支弁区分	支給額
学校給食費	I	実費	修学旅行費 (本人経費) ※上限あり	I	実費
	II	実費の 1/2		II	実費の 1/2
	III	—		III	—
交通費 (本人経費)	I	実費	学用品購入費 ※上限あり	I	実費
	II	実費		II	実費の 1/2
	III	実費		III	—

《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業	228,735	6
拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化	給与費	7
新 スクールロイヤーによる支援体制の強化	4,139	7
中学校及び高校 0 年生からの教育相談事業	34,038	7

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

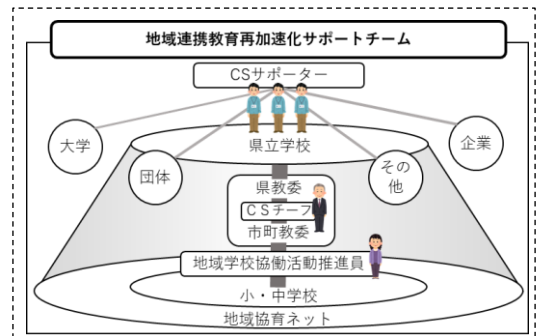
地域連携教育再加速化事業

65,046 千円

地域・社会との新たな協働体制を構築するとともに、子どもが主体となって地域の人と人をつなぐことを通じて、山口県の地域連携教育を再加速化し、子どもたちの地域の大人とのつながりや、ふるさとへの誇りと愛着を創出します。

■ 地域連携教育再加速化サポートチーム

- 県立学校にCSサポーターを、小・中学校に地域学校協働活動推進員を配置するとともに、両者を統括するCSチーフを各地域に配置し、地域ごとに「地域連携教育再加速化サポートチーム」を設置することで、全県一体的なコーディネートを実施



■ 子どもが地域の先生プロジェクト

- 子どもが主体となって、地域の人と人をつなげ、子どもも大人も学び合う活動を実施

[対象モデル中学校区] 7地区 × 1中学校区

[内容] ICT安全利用教室、地域の防災教室、公民館等と連携した講座等における講師、校種間連携による学びの質の向上 等

■ 総合支援学校コミュニティ・スクール強化事業

- 障害のある全ての幼児児童生徒が、地域社会と関わる实际的・実践的な体験活動を実施

[対象] 総合支援学校

[内容] ・ 教育課程と関連付けた「ものづくり」「サービス」「スポーツ」等の体験活動の実施
・ 総合支援学校間の連携を強化し、取組を全県展開

■ やまぐち型社会連携教育推進事業

- 県立高校等において、社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」を実施

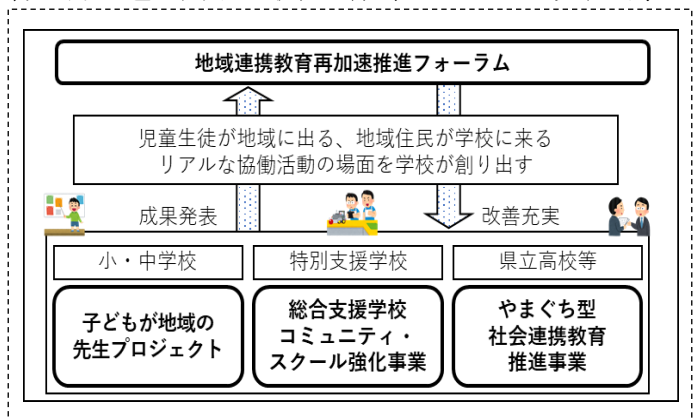
[対象] 県立高校等

[内容] ・ 社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発
・ リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施



■ 地域連携教育再加速フォーラム

- 県立学校及び小・中学校での地域連携教育の再加速に向けた取組の成果についての発表や、小・中・高校生等と地域・社会の大人との交流を通じて、人と人とのつながりの拡大と、各校の取組成果の全県的な普及を促進



学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進します。

■ 全県的な推進体制の強化

- 山口県地域連携教育推進協議会の開催

各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

[委員構成] 学識経験者、市町教育長代表、幼児教育・保育関係団体、社会教育関係団体代表 等

■ 推進の核となる人材の養成

- 地域協育ネットコーディネーター・家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座の開催

■ 研修の充実

- 地域連携教育管理職研修会の開催
- 地域連携教育関係者を対象にした研修会の開催
- 不登校対応等に取り組む家庭教育支援チーム研修会の開催

■ 活動充実に向けた普及啓発

- 地域連携教育に係るリーフレット等の作成・配布及び取組事例の紹介資料の作成・周知
- 地域連携教育広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）

■ 地域学校協働活動の充実

- 地域協育ネット等の取組・放課後子ども教室・地域未来塾の充実【実施主体：市町】
- 地域学校協働活動推進員の活動充実【実施主体：県・市町】
- 家庭教育支援の充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] ・保護者への学習機会の提供や親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応等の支援活動を実施することにより、全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう支援を充実
 ・「やまぐち家庭教育支援チーム」の設置促進

やまぐち部活動改革推進事業

少子化の中でも将来にわたり、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会確保をめざし、公立中学校等における休日の部活動の地域連携や地域移行に向けた部活動改革を推進します。

■ 説明会・協議会の開催

- 学校・保護者・関係団体等を対象とした部活動の地域移行に係る説明会の実施
- 県における部活動改革に向けた関係者からなる協議会の開催

■ 部活動指導員の配置

- 学校部活動の地域移行に向けた人材確保に向け、部活動の技術的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員の公立中学校への配置（139人）

5 生涯を通じた学びの充実

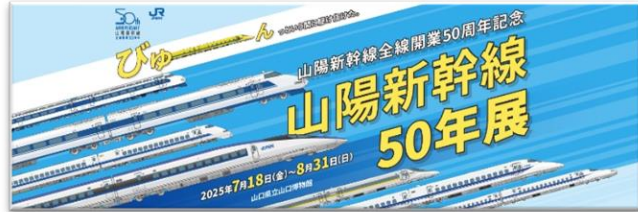
新 「山陽新幹線 50 年展」 開催費

22,559 千円

県立山口博物館において、山陽新幹線の全線開通 50 年を記念し、京都鉄道博物館との共催により、新幹線の歴史と特長をゆかりの資料でたどる特別展を開催します。

■ **開催期間** 令和 7 年 7 月 18 日（金）～8 月 31 日（日）[会期：36 日間]

- **展示構成**
- 1 新幹線、伸びる！
 - 2 新幹線、走る！
 - 3 新幹線、楽しむ！
 - 4 新幹線とやまぐち
 - 5 新幹線を体験しよう！



《みどころ》

- ・京都鉄道博物館が所有する、開業から現在までのあゆみを物語る貴重な資料を一挙公開！
- ・初代 0 系新幹線から N700 系新幹線までの特長を紹介！
- ・新幹線ジオラマ操作体験や、車内販売などの新幹線に関するお仕事体験会！

■ **県内関連施設等との連携** スタンプラリー、ものづくり企業のお仕事体験コーナー等

地域と連携したリアルな体験活動充実事業

6,216 千円

学校や地域、企業、団体等と連携した、山口県の豊かな自然を生かしたリアルな体験活動を普及させることを通じて、多様な他者との協働的な学びを提供するとともに、子どもたちの非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上を図ります。

■ 山口まるごと体験フィールド化プランの推進

- 豊かな自然や多様な主体との連携を活用した 小・中学生対象の長期自然体験活動及び体験エコツアー（高校生・大学生が企画し、地域団体や企業等の連携・協働によって具現化）等の実施
- デジタルを活用した県内体験活動情報の集約と周知



プログラム	期間	対象	備考
やまぐちアドベンチャーキャンプ	7泊8日	小・中学生 32人	世界的な冒険教育機関である OBS (Outward Bound School) の手法を取り入れた長期自然体験活動（いじめや不登校等悩みを抱える児童生徒を優先）
しまキャン	1泊2日	小・中学生 16人	マリンアクティビティや環境保全活動を通じて、地域の自然について学ぶ自然体験プログラム
魅力発見エコツアー	2泊3日	小・中学生 16人	地域の歴史や文化、産業等について体験しながら学ぶ社会体験プログラム

■ 県内各地の体験活動充実に資する指導者養成

- やまぐちアドベンチャーキャンプ指導者研修会…野外活動とカウンセリングを組み合わせた OBS 手法を活用した長期の自然体験研修（8泊9日）
- AFPY の手法を学ぶ研修会…人間関係づくり等に係る段階的な研修（年3回）
- 体験活動ボランティア養成研修会…県内 5 つの自然の家の特色を生かした体験プログラムを活用した研修会（高校・大学生対象）

市町人権教育推進事業費補助事業

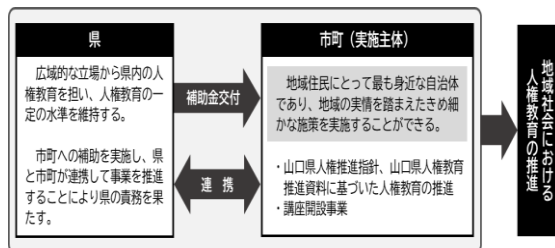
2,640千円

人権教育に関わる学習機会の確保、充実に努めるため、市町で実施する人権教育に係る事業を支援し、「県民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」の実現に向けた取組を推進します。

■ 人権教育を推進するための講座開設事業への補助

[対 象] 市町

- [内 容]
- 広く地域住民を対象とした研修
 - 市町内を巡回して行う研修
 - 体験・交流活動等を主とした研修
 - 指導者を養成するための研修



全国高等学校総合文化祭開催準備経費

15,039千円

令和10年度に山口県での開催が内定している「第52回全国高等学校総合文化祭」の開催に向けて、関係団体と連携して準備を推進します。

■ 事業内容

- 開催準備委員会、生徒準備委員会の設置・運営
- 各開催部門の活動強化支援の実施
- 大会シンボルマーク等の公募やPRイベントの開催

■ 大会概要

- 会 期 令和10年7月下旬～8月上旬(予定)
- 会 場 山口県内各会場
- 開会行事 総合開会式、パレード
- 開催部門 規定19部門、協賛部門

新 令和7年度全国高等学校総合体育大会開催費

232,728千円

広島県を主会場に中国ブロックで開催される令和7年度全国高等学校総合体育大会に向けて、本県開催競技の会場地への運営経費の補助等により円滑な大会運営を実施します。

■ 事業内容

- 会場地市への大会開催運営経費の補助
 - ・ 各会場地市実行委員会に対して、競技種目別大会の大会開催運営経費を補助
- 山口県高校生活動推進委員会による活動
 - ・ 大会運営を「ささえる」立場から関わることを目的に県内高校生で構成される「山口県高校生活動推進委員会」を中心に広報活動等を実施

■ 大会概要

- 開催期間 令和7年7月23日(水)～8月20日(水)
- 総合開会式 令和7年7月24日(木)(広島市)
- 開催競技 30競技(34種目)
- 山口県の開催競技(種目)及び会場地市
 - ・ 体操(新体操): 下関市
 - ・ 水泳(水球): 山口市
 - ・ ソフトテニス: 宇部市
 - ・ バドミントン: 防府市、山口市



- ・ 卓球: 下関市
- ・ アーチェリー: 岩国市

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

学校安全総合推進事業

4,824千円

「第3次山口県学校安全推進計画」を踏まえ、学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施します。

■ 第3次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

各学校における安全確保に向けた取組状況の再検証及び、地域の実情に応じた実効性のある取組の在り方についての研修の実施

○ 地域別学校安全推進研修会

[対 象] 公・私立学校管理職・教職員、市町教委、学校運営協議会関係者等

[実施内容] 各地域で特色ある取組を実践している学校の発表、学校安全計画・危機管理マニュアルなど学校安全に関する協議 等

■ 地域ぐるみの学校防災総合推進事業

大規模災害の発生に備え、学校が家庭・地域・関係機関との連携を強化するとともに、災害発生時に児童生徒が自らの安全確保と他の人々や地域の安全に貢献する力を育成

- コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、地域ぐるみの防災キャンプ
- 能登半島地震等の災害ボランティア活動講演会
- 専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

■ 子どもたちの安心安全総合推進事業

コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全や交通安全の取組の実施

[対 象] 児童生徒、保護者、教職員、地域住民等

[実施内容] 学校運営協議会等と連携した通学路の安全点検・安全マップづくり、学校安全アドバイザーの派遣、防犯・学校事故対応に係る研修会の実施 等

《重点施策(再掲)》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
新 県立学校施設等の照明LED化関連事業	3,525,234	14
新 県立学校施設等の照明トイレ洋式化(総務部一括計上)	372,000	14
県立学校施設整備事業	3,966,415	15
新 公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業	43,338	12
統合型校務支援システム管理運営費	64,431	12
拡 教員業務支援員の配置	141,835	13
拡 教職員採用等選考実施費	23,453	13
人づくりを支える教師確保推進事業	12,738	13

V 事業一覧

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

施策名	事業名	頁
① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	新学校マネジメント力強化推進事業【再掲】 新生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業【再掲】 学びに向かうやまぐち子育て推進事業【再掲】 やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業【再掲】 学習指導要領趣旨徹底事業 学力向上等支援員の配置	33
② 読書活動の推進	乳幼児期からの読書活動応援事業【再掲】 子ども読書支援センター経費 図書館資料充実事業	
③ 学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 学校人権教育推進事業	
④ 体力向上の推進	プロスポーツチームとの連携による体力向上推進事業【再掲】 学校体育指導費	34
⑤ 学校保健、学校給食・食育の充実	保健管理指導費 食に関する指導普及事業	
⑥ 乳幼児期における教育及び保育の充実	乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】 幼児教育の質の向上推進事業	
⑦ キャリア教育・進路指導の充実	明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業【再掲】 やまぐち高大パートナーシップ強化事業【再掲】 進学支援推進費	

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

施策名	事業名	頁
⑧ 教育DXの推進	新教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業【再掲】 新高校段階における1人1台端末整備のBYAD化【再掲】 やまぐちスマートスクール構想推進事業【再掲】 次世代の教育環境デジタル化推進事業【再掲】 山口県公立学校情報機器整備基金積立金(R6補正)【再掲】 DXハイスクール推進事業【再掲】 教育ICT管理運営費	35
⑨ グローバルに活躍する人材の育成	国際交流支援員による国際交流推進事業 小学校英語専科教員の配置 児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 やまぐち発！グローバル・リーダー育成事業【再掲】 東部地域グローバル人材育成事業【再掲】 外国青年英語指導事業	
⑩ 新たな価値を創造する人材の育成	新DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業【再掲】 やまぐち高大パートナーシップ強化事業【再掲】 企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト【再掲】 やまぐち燦めきサイエンス事業【再掲】	36

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

施策名	事業名	頁
⑪ いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	新誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業【再掲】 新スクールロイヤーによる支援体制の強化【再掲】 新不登校対策のためのステップアップルームの取組強化【再掲】 中学校及び高校0年生からの教育相談事業【再掲】 スクールロイヤー活用事業 教育相談実施事業 生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 道徳教育振興事業	
⑫ 特別支援教育の推進	インクルーシブ教育システム推進事業【再掲】 特別支援教育センター管理運営費 通学対策費 地域コーディネーターの配置	37

⑬ 多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	小中学校日本語指導支援員配置事業 日本語教育支援体制整備事業【再掲】 小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 35人学級化関連事業 県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業【再掲】 公立高等学校等就学支援事業【再掲】 国公立高校生奨学給付金事業【再掲】 県立高校生等奨学事業 離島高校生修学支援事業 定時制通信教育教科書等給与事業 就学奨励費【再掲】 県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業【再掲】	38
-------------------------	--	----

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

施策名	事業名	頁
⑭ 地域連携教育の充実	地域連携教育再加速化事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 県立学校コミュニティ・スクール推進事業 「ふれあい夢通信」配信事業	
⑮ 家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業【再掲】	
⑯ 部活動改革の推進	やまぐち部活動改革推進事業【再掲】	

5 生涯を通じた学びの充実

施策名	事業名	頁
⑰ 社会教育の充実	地域と連携したリアルな体験活動充実事業【再掲】 生涯学習推進体制整備事業 博物館学校地域連携教育支援事業 新「山陽新幹線50年展」開催費【再掲】	39
⑱ 地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業【再掲】 人権教育視聴覚資料整備事業 社会人権教育推進事業	
⑲ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 中学生文化活動活性化事業 高等学校総合文化祭推進費 全国高等学校総合文化祭開催準備経費【再掲】	
⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	中学校中国大会全国大会派遣費 中学校高等学校体育大会開催費 全国高等学校体育大会派遣費 新令和7年度全国高等学校総合体育大会開催費【再掲】	40

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

施策名	事業名	頁
㉑ 安心・安全で質の高い教育環境の整備	新県立学校施設等の照明LED化関連事業【再掲】 新県立学校施設等トイレの洋式化（総務部一括計上）【再掲】 県立学校施設整備事業【再掲】 産業教育設備整備費 理科数学教育設備費 東部地域高校教育支援事業	
㉒ 学校安全の推進	学校安全総合推進事業【再掲】	
㉓ 学校における働き方改革の推進	新公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業【再掲】 新教員業務支援員の配置【再掲】 統合型校務支援システム管理運営費【再掲】	
㉔ 教員確保と教職員の資質能力の向上	新教職員採用等選考実施費【再掲】 人づくりを支える教師確保推進事業【再掲】 教職員等研修事業 初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 総合教育支援センター管理運営費 教員資質能力向上推進事業 教職員定数	41
㉕ 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	地域連携教育再加速化事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】	

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	新 学校マネジメント力強化推進事業 [義務教育課]	5,880	【再掲4頁】
	拡 生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業 [義務教育課]	46,532	【再掲10頁】
	学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 [義務教育課]	7,279	【再掲17頁】
	やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業 [高校教育課]	12,943	【再掲17頁】
	学習指導要領趣旨徹底事業 [義務教育課]	1,448	○学習指導要領の趣旨を踏まえた取組の推進
	学力向上等支援員の配置 [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○学力向上に向けた個別指導など、きめ細かな指導を充実させるため、非常勤講師を配置 ▽学力向上等支援、特別支援教育支援
② 読書活動の推進	乳幼児期からの読書活動応援事業 [地域連携教育推進課]	2,795	【再掲19頁】
	子ども読書支援センター経費（図書館管理運営費） [学校運営・施設整備室] [地域連携教育推進課]	442	○子ども読書支援センターによる支援の充実
	図書館資料充実事業 [学校運営・施設整備室]	51,083	○マルチメディアデジタイズ図書や、ふるさと山口文学ギャラリーに係る郷土資料等の充実
③ 学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 [人権教育課]	1,486	○様々な人権課題等に対応した研修資料の作成・配付や指導者養成研修の実施 ○人権に関する児童生徒作品の募集・表彰
	学校人権教育推進事業 [人権教育課]	3,423	○学校教育における指導者の養成 校種やキャリアステージに応じた教職員研修の実施 ○地域との連携に基づく人権教育の研究 地域及び学校において総合的に研究を行い、指導内容や指導方法を開発

施策名	事業名	予算額	事業の概要
④ 体力向上の推進	プロスポーツチームとの連携による体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	20,000	【再掲20頁】
	学校体育指導費 [学校安全・体育課]	4,998	○各校種における教員の指導力及び資質向上を図ることを目的に、外部指導者の派遣や各種研修会を実施
⑤ 学校保健、学校給食・食育の推進	保健管理指導費 [学校安全・体育課]	2,494	○歯と口の健康づくり促進活動 ○学校におけるアレルギー疾患対応委員会 ○学校におけるがん教育推進事業
	食に関する指導普及事業（保健管理指導費） [学校安全・体育課]	57	○食に関する指導研修会の開催
⑥ 乳幼児期における教育及び保育の充実	乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	26,985	【再掲19頁】
	幼児教育の質の向上推進事業 [義務教育課]	1,161	○幼稚園教諭免許状認定に係る講習を実施
⑦ キャリア教育・進路指導の充実	明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業 [高校教育課]	58,280	【再掲18頁】
	やまぐち高大パートナーシップ強化事業 [高校教育課]	3,224	【再掲5頁】
	進学支援推進費 [高校教育課]	1,813	○各学校が実施する、進学に関するオリジナリティあふれる取組の支援

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑧ 教育DXの推進	新教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業 [教育情報化推進室]	23,869	【再掲10頁】
	新高校段階における1人1台端末整備のBYAD化 [教育情報化推進室]	債務負担行為	【再掲8頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑧ 教育DXの推進	やまぐちスマートスクール構想推進事業 [教育情報化推進室]	2,441,810	【再掲9頁】
	次世代の教育環境デジタル化推進事業 [教育情報化推進室]	17,590	【再掲11頁】
	山口県公立学校情報機器整備基金積立金(R6補正) [教育情報化推進室]	1,506,202	【再掲8頁】
	DXハイスクール推進事業 [教育情報化推進室]	158,000	【再掲11頁】
	教育ICT管理運営費 [教育情報化推進室]	217,357	○1人1台タブレット端末等ICT環境の管理運営
⑨ グローバルに活躍する人材の育成	国際交流支援員による国際交流推進事業 [義務教育課]	77,530	○基地周辺地域の市町立中学校等への国際交流支援員の配置を支援
	小学校英語専科教員の配置 [義務教育課]	給与費	○専科教員の専門性に基づく外国語の学習指導を行うため、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を県内のモデル校に配置
	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (児童生徒学習活動充実事業) [教育政策課] [高校教育課]	2,264	○山口県・慶尚南道のトップ(教育長、教育監)による会談 ○県立高等学校等の生徒と慶尚南道高校生との直接交流体験を実施
	やまぐち発!グローバル・リーダー育成事業 [高校教育課]	15,732	【再掲21頁】
	東部地域グローバル人材育成事業 [高校教育課]	106,551	【再掲21頁】
	外国青年英語指導事業 [高校教育課]	139,569	○全県立学校でALTによるティーム・ティーチングなどの活動を通じた英語教育の改善・充実と国際教育の推進
⑩ 新たな価値を創造する人材の育成	新DXで未来を創る!やまぐち探究レベルアップ事業 [高校教育課]	10,000	【再掲4頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑩ 新たな価値を創造する人材の育成	やまぐち高大パートナーシップ強化事業 [高校教育課]	3,224	【再掲5頁】
	企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト [高校教育課]	5,427	【再掲22頁】
	やまぐち燦めきサイエンス事業 [高校教育課]	6,333	【再掲5頁】

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑪ いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業 [学校安全・体育課]	228,735	【再掲6頁】
	新 スクールロイヤーによる支援体制の強化 [学校安全・体育課]	4,139	【再掲7頁】
	拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化 [学校安全・体育課]	給与費	【再掲7頁】
	中学校及び高校0年生からの教育相談事業 [学校安全・体育課]	34,038	【再掲7頁】
	スクールロイヤー活用事業 [学校安全・体育課]	517	○学校からの法的相談への対応 ○法的側面からのいじめ予防等に関する授業（公立中・高等学校を対象）の実施 ○学校の適切ないじめ対応等の教職員研修
	教育相談実施事業 [教職員課]	23,446	○やまぐち総合教育支援センターで、課題等を抱える子どもや保護者、教育現場へ専門的支援を実施 ▽電話相談や専門家による個別相談の実施
	生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 [義務教育課] [学校安全・体育課]	給与費	○児童生徒支援加配教員の配置 ▽問題行動等への対応が困難な小・中学校に配置 ○生徒指導緊急加配教員の配置 ▽問題行動の早期解決を図る小・中学校に年度途中配置
	道徳教育振興事業（児童生徒学習活動充実事業） [義務教育課] [高校教育課]	8,548	○「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校による取組（17校） ○道徳科の授業改善に向けた県作成資料を活用した研修の充実

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑫ 特別支援教育の推進	インクルーシブ教育システム推進事業 [特別支援教育推進室]	9,667	【再掲 23 頁】
	特別支援教育センター管理運営費 [特別支援教育推進室]	2,160	○県内 7 地域に設置した特別支援教育センターにおいて障害のある子どもやその保護者、小・中学校等に対する支援を実施
	通学対策費 [特別支援教育推進室]	694,091	○総合支援学校（10 校）の通学バスを運行
	地域コーディネーターの配置 [特別支援教育推進室]	給与費	○地域コーディネーターの配置
⑬ 多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	小中学校日本語指導支援員配置事業 [義務教育課]	19,485	○基地周辺地域の市町立小中学校における日本語指導支援員の配置を支援
	日本語教育支援体制整備事業 [義務教育課]	18,435	【再掲 23 頁】
	小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 [義務教育課]	給与費	○いわゆる「小1プロブレム」など課題の解決を積極的に行う学校に対して、30人学級加配教員を配置
	35人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	○児童生徒の状況に応じたきめ細かな指導体制の充実を図るため、35人学級化のための教員配置を継続
	県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業 [教育政策課]	32,307	【再掲 24 頁】
	公立高等学校等就学支援事業 [教育政策課]	2,061,004	【再掲 25 頁】
	国公立高校生奨学給付金事業 [教育政策課]	326,471	【再掲 24 頁】
	県立高校生等奨学事業 [教育政策課]	26,235	○経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対し、奨学金を貸与 [実施主体] (公財)山口県ひとつくり財団
	離島高校生修学支援事業 [教育政策課]	728	○国の制度を活用し、離島出身の高校生が修学に要する通学費等の補助事業を行う市町への補助 [負担割合] 国 1/2、県 1/4、市町 1/4

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑬ 多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	定時制通信教育教科書等 給与事業 [高校教育課]	406	○県立高等学校の定時制及び通信制に在籍する生徒のうち、有職で一定の単位を修得し、かつ経済的困窮状態にある生徒を対象として、教科書等の無償給与を実施
	就学奨励費 [特別支援教育推進室]	229,610	【再掲 25 頁】
	県立学校給食費に係る物 価高騰差額補助事業 [学校安全・体育課]	18,021	【再掲 24 頁】

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑭ 地域連携教育の充実	地域連携教育再加速化事業 [地域連携教育推進課]	65,046	【再掲 5 頁】 【再掲 26 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	43,084	【再掲 27 頁】
	県立学校コミュニティ・ スクール推進事業 [地域連携教育推進課]	4,515	○各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立
	「ふれあい夢通信」配信 事業 [教育政策課]	480	○保護者や教育関係者等に、県教委の施策や行事など、山口県の教育情報を提供 [提供手段] ウェブページ、SNS
⑮ 家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	43,084	【再掲 27 頁】
⑯ 部活動改革の推進	やまぐち部活動改革推進 事業 [学校安全・体育課]	29,887	【再掲 27 頁】

5 生涯を通じた学びの充実

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑰ 社会教育の充実	地域と連携したリアルな 体験活動充実事業 [地域連携教育推進課]	6,216	【再掲 28 頁】
	生涯学習推進体制整備事業 [地域連携教育推進課]	29,374	○生涯学習情報の提供 ○生涯学習推進センターを拠点に県・市町等関係機関とのネットワークを構築し、県民の多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動を支援

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑰ 社会教育の充実	博物館学校地域連携教育支援事業 [学校運営・施設整備室]	5,311	○学校や地域と連携した学習支援 ▽学習教材の作成、Web ページ、ムカがによる広報 ▽小中学校・子ども会等への出前授業、館内授業など ▽各種講座、講演会、実験・体験教室等の開催
	新「山陽新幹線 50 年展」開催費 [学校運営・施設整備室]	22,559	【再掲 28 頁】
⑱ 地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 [人権教育課]	2,640	【再掲 29 頁】
	人権教育視聴覚資料整備事業 [人権教育課]	459	○学校等への貸出用に人権教育視聴覚資料を県立図書館へ整備
	社会人権教育推進事業 [人権教育課]	455	○市町教委の社会教育主事等、社会教育関係者、人権教育推進委員等を対象とした研修会の実施
⑲ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 [義務教育課]	6,474	○巡回芸術劇場の開催 管弦楽公演 2 回、合唱公演 2 回、演劇公演 3 回、雅楽公演 2 回、邦楽公演 2 回、能楽公演 2 回 ○青少年劇場の開催 演劇公演 6 回 ○巡回ふれあい公演の開催 音楽公演 7 回、演劇公演 6 回
	中学生文化活動活性化事業 [義務教育課]	988	○山口県中学校文化連盟総合文化祭開催支援 [開催期日] 令和 7 年 11 月 8 日、9 日 [開催場所] 周南市 ○全国中学校総合文化祭派遣 [開催期日] 令和 7 年 8 月 21 日、22 日 [開催場所] 静岡県菊川市
	高等学校総合文化祭推進費 [高校教育課]	3,715	○山口県高等学校総合文化祭の開催支援 令和 7 年 5 月～11 月 下関市ほか ○全国高等学校総合文化祭派遣 令和 7 年 7 月 26 日～7 月 31 日 香川県
	全国高等学校総合文化祭開催準備経費 [高校教育課]	15,039	【再掲 29 頁】
⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	中学校中国大会全国大会派遣費 [学校安全・体育課]	14,550	○中国大会 [期日] 令和 7 年 8 月上旬 ○全国大会 [期日] 令和 7 年 8 月～令和 8 年 2 月 [会場] 九州ブロック
	中学校高等学校体育大会開催費 [学校安全・体育課]	1,726	○中学校体育大会の開催支援 [期日] 令和 7 年 5 月～10 月 [会場] 県内各地 ○高等学校体育大会の開催支援 [期日] 令和 7 年 5 月～11 月 [会場] 県内各地 ○全国中学校体育大会実行委員会経費

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	全国高等学校体育大会派遣費 [学校安全・体育課]	21,706	○夏季大会 [期日] 令和7年7月23日～8月20日 [会場] 山口県 等 ○冬季大会 [期日] 令和7年12月下旬～令和8年2月上旬 [会場] 栃木県 等 ○定時制通信制大会 [期日] 令和7年7月下旬～9月中旬 [会場] 東京都 等
	新 令和7年度全国高等学校総合体育大会開催費 [学校安全・体育課]	232,728	【再掲29頁】

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
㉑ 安心・安全で質の高い教育環境の整備	新 県立学校施設等の照明LED化関連事業 [学校運営・施設整備室]	3,525,234	【再掲14頁】
	新 県立学校施設等のトイレ洋式化(総務部一括計上) [学校運営・施設整備室]	372,000	【再掲14頁】
	県立学校施設整備事業 [学校運営・施設整備室]	3,966,415	【再掲15頁】
	産業教育設備整備費 [学校運営・施設整備室]	101,373	○県内産業を支える人材を育成するため、専門高等学校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備
	理科数学教育設備費 [学校運営・施設整備室]	7,758	○科学的な知識、技能及び態度の習得を図るため、理科教育振興法に基づき、実験・実習装置を整備
	東部地域高校教育支援事業 [学校運営・施設整備室] [教職員課]	給与費 管理費	○県立学校寄宿舎等の運営支援を通じた高校教育の支援(再編関連特別地域整備事業：事業費34,023千円)
㉒ 学校安全の推進	学校安全総合推進事業 [学校安全・体育課]	4,824	【再掲30頁】
㉓ 学校における働き方改革の推進	新 公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業 [高校教育課]	43,338	【再掲12頁】
	拡 教員業務支援員の配置 [教職員課]	141,835	【再掲13頁】
	統合型校務支援システム管理運営費 [教育情報化推進室]	64,431	【再掲12頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要						
⑭ 教員確保と教職員の資質能力の向上	拡教職員採用等選考実施費 [教職員課]	23,453	【再掲13頁】						
	人づくりを支える教師確保推進事業 [教職員課]	12,738	【再掲13頁】						
	教職員等研修事業 [教職員課]	28,647	○教職員のキャリアステージに応じた基本研修に加え、職能や課題に応じて資質能力の向上を図るキャリアアップ研修やマネジメント研修等の実施 ○独立行政法人教職員支援機構(NITS)山口大学センターと連携した研修の実施						
	初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 [教職員課]	19,859	○教育公務員特例法で定められた法定研修の実施						
	総合教育支援センター管理運営費 [教職員課]	144,915	○学校現場などに対する総合的、専門的サポート機関として教育活動に関する支援などの事業を推進						
	教員資質能力向上推進事業 [教職員課]	540	○教員をめざす学生の学校体験制度 ○山口県教師力向上プログラム ○採用前教職インターンシップ						
	教職員定数 [教職員課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○児童生徒数の減少等に伴い、全体で169人減						
			区 分	小学校	中学校	高等学校	中等教育 学 校	特別支援 学 校	合 計
教職員	R7	5,163	2,948	2,400	64	1,440	12,015		
	R6	5,217	3,013	2,456	64	1,434	12,184		
	増減	△54	△65	△56	0	6	△169		
児 童 生 徒	R7	57,644	31,310	22,875	630	2,195	114,654		
	R6	59,459	31,294	23,175	630	2,127	116,685		
	増減	△1,815	16	△300	0	68	△2,031		
⑮ 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	地域連携教育再加速化事業 [地域連携教育推進課]	65,046	【再掲5頁】 【再掲26頁】						
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	43,084	【再掲27頁】						

VI イベント等一覧

県有施設における企画展等

■ 県立山口博物館

企画展名	開催期間	内 容
特別展「山陽新幹線 50 年展」	7 月 18 日(金) ～8 月 31 日(日)	山陽新幹線の全線開通 50 年を記念し、京都鉄道博物館との共催により、新幹線の歴史と特長をゆかりの資料でたどる特別展を開催する。
サイエンスやまぐち 2025 (第 79 回山口県科学作品展)	10 月 24 日(金) ～11 月 9 日(日)	山口県内の児童生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催する。

■ 県立山口図書館

企画展名	開催期間	内 容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「氏原大作と大佛文乃」	4 月 1 日(火) ～8 月 28 日(木)	ともに山口市阿東に生まれ、生誕 120 年を迎える小説家 氏原大作と、没後 30 年となる詩人 大佛文乃について、図書館所蔵資料により展示紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「やまぐちの文筆家たち」	8 月 30 日(土) ～12 月 26 日(金)	西田幾多郎(没後 80 年)、兼常清佐(生誕 140 年)、羽仁吉一(没後 70 年)など、文筆をもってさまざまな分野で活躍した人物について、図書館所蔵資料により展示紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「宇野千代と雑誌「スタイル」(仮)」	1 月 6 日(火) ～4 月下旬	宇野千代と、彼女が発行に関わった雑誌「スタイル」について、山口県立大学郷土文学資料センターとの連携で展示紹介する。
やまぐちの文学者	通年	やまぐち文学回廊構想推進協議会により「やまぐちの文学者」として選定された文学者について、半年毎に五十音順で 20 人ずつ展示紹介する。

■ 文書館

企画展名	開催期間	内 容
第 20 回中国四国地区アーカイブズウィーク「memory～文書館資料にみる記念・周年～」	5 月 31 日(土) ～6 月 8 日(日)	文書館資料の中から各種記念・周年に関する資料をとりあげ、防長の歴史の一コマを紹介する「アーカイブズ展示」のほか、「歴史探究講座」、書庫見学ツアーの「文書館をつかってみよう!」などを開催する。

令和7年度の主なイベント等

時 期	イベント等の名称	内 容
4月	24 高等学校等進路指導連絡協議会	高校生等の求人開拓、進路指導に関する協議、情報交換等
	23～5/12 こどもの読書週間	山口県子ども読書活動団体表彰、県立山口図書館での関連イベント等
5月	～11月 山口県高等学校総合体育大会	県内高校生によるスポーツ競技大会
	～11月 山口県高等学校総合文化祭	県内高校生による芸術文化の発表・展示等
	中旬～6月中旬 県内就職促進協議会	高等学校等の教員等と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換
6月	8 やまぐちサイエンス・キャンプ	国際科学オリンピックへの参加啓発
	中旬 ふるさと山口企業合同就職フェア	生徒・保護者を対象に、企業の魅力を直接伝える説明会を実施
7月	上旬 山口県高校生短期留学プログラム事前研修会	短期留学参加者の事前学習会
	23～8/20 全国高等学校総合体育大会（夏季）	山口県開催競技：体操（新体操）、水泳（水球）、卓球、ソフトテニス、バドミントン、アーチェリー
	26～31 全国高等学校総合文化祭	会場：香川県
	下旬～9月下旬 全国高等学校総合体育大会（定時制・通信制）	会場：東京都 他
8月	上旬 山口県高校生短期留学プログラム	オーストラリアへの短期留学
	19 子どもの未来を考えるフォーラム	いじめ・不登校等の解決に向けた意識啓発
	23 第13回科学の甲子園ジュニア山口県大会	中学生対象の科学の競技大会(全国大会予選)
	下旬 全国中学校体育大会（夏季）	会場：九州ブロック
9月	中旬 やまぐち留学フェア	留学体験発表や留学支援事業者による相談会等を実施
10月	1～31 やまぐち家庭教育支援強化月間	家庭の元気応援キャンペーン
	上旬 山口県特別支援学校文化祭美術作品展	県内の特別支援学校の児童生徒の美術作品の展示
	中旬 山口県中学校新人体育大会	県内中学生によるスポーツ競技大会
	中旬 地区別進路指導連絡協議会	高等学校等の教員等による生徒の就職内定状況等に関する情報交換
	下旬 児童生徒慶尚南道友好相互交流事業	慶尚南道と山口県の高校生がSDGsをテーマに交流
11月	1～7 やまぐち教育週間	教育に関する普及・啓発活動の強化週間
	1 第15回科学の甲子園 山口県大会	高校生対象の科学の競技大会(全国大会予選)
	8～9 山口県中学校文化連盟第21回総合文化祭周南大会	様々な文化活動の県大会（発表・交流）
	上旬 第52回全国高等学校総合文化祭 1000日前イベント	全国高等学校総合文化祭に向けて高校生が企画・運営する大会PRイベント
12月	4～10 人権週間	人権に関する児童生徒作品(ポスター)の入賞作品展示
	18 2025県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち	高校1年生が将来の進路について考え、進学や適職を発見するイベント
	下旬～2月上旬 全国高等学校総合体育大会（冬季）	会場：栃木県 他
1月	中旬 特別支援教育フェスティバル	障害のある児童生徒による芸術作品展示、作業製品販売等を一体的に実施
	24 地域連携教育再加速フォーラム	講演や参加者による熟議、研究指定校によるポスターセッション等
	中旬～2月上旬 全国中学校体育大会（冬季）	会場：長野県 他
	25 やまぐち高校生ICT活用コンテスト2025最終審査会	県内高校生等のICTを活用した社会変革につながるアイデア等を審査
	下旬 第78回山口県学校美術展覧会	県内の幼児児童生徒の優れた作品の展示
2月	6 やまぐち教育フォーラム	県内教員等による研究成果・教育実践の発表
3月	中旬 山口県高等学校等探究学習成果発表大会	探究科・理数科等の生徒による成果発表